6 電話・データ通信

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 電話は安全な場所に停車してご使用ください。やむを得ず走行中にお使いになる場合は、周りの安全を充分確認して通話は手短かに終了するようにしてください。
- 車を離れるときは、携帯電話を車内に放置しないでください。故障・変形・盗難のおそれがあります。

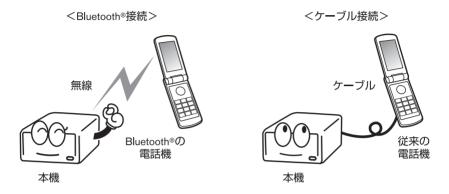
● ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず車載機に携帯電話を接続してください。
● バッテリーあがり防止のため、エンジンを始動後に使用してください。
● 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
● au WINをケーブル接続でご使用の場合には、機種によってUSB接続設定がありますので「データ転送モード」または「Packet WINモデムモード」に設定してください。（設定方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
● ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくはカーウイングスホームページまたは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
● 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
・使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
・トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
● 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
・ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
・その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
● 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
● スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
● デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
● 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。

- 三者通話機能には対応していません。
- 携帯電話の機種によっては、コネクターを接続すると電話のディスプレイ照明が常時点灯するタイプがあり、電池の消費が早まります。この場合は、電話の設定を「照明OFF」にして使用してください。
- 車載機で携帯電話を充電することはできません。
- 電源ポジションON直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。

故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォンが故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

Bluetooth® 電話機について

Bluetooth® 電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。従来の携帯電話機のように、ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

知識

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナはナビに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「しない」に設定してください。

Bluetooth®

Bluetooth® およびBluetooth® ロゴは、Bluetooth SIG, Incの登録商標であり、クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。

ハンズフリーフォン

本機にお使いの携帯電話を接続すると、ハンドルから手を離さずに通話できるハンズフリーフォンとしてお使いいただけます。

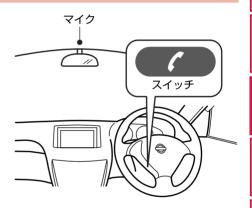
アドバイス

- このハンズフリーシステムは、安全のため走行中は電話番号入力などの操作はできません。

知識

- 通話中はオーディオの音は聞こえなくなり、電話の音声のみとなります。(ナビの音声ガイドは出力されます。)

操作スイッチとマイクの位置

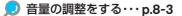
ハンズフリー通話用のマイクは、ルームランプ付近に取り付けられています。電話の発着信などの操作は、ステアリングスイッチで行います。

知識

- ハンズフリーフォンを使うときはマイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で会話をしてください。

音量を調整する

音量の調整はコントロールパネルのVOLで調整します。ステアリングスイッチのVOLでも音量の調整をすることができます。着信中は着信音量が、通話中は受話音量が調整されます。

着信音量、受話音量および送話音量をそれぞれ設定することもできます。

音量の調整をする･･･p.8-3

携帯電話を接続する

本機と携帯電話の接続は、Bluetooth® 接続と通信ケーブル◎接続の 2 種類があります。

⚠ 警告

- 携帯電話の接続と収納は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

アドバイス

- 携帯電話の電池残量が十分にあることを確認したうえでご使用ください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせいただくか、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。

知識

- 携帯電話を接続すると画面にアンテナおよび電池残量が表示されます。ただし、携帯電話の仕様によっては正しく表示されない場合があります。

Bluetooth® で接続する

電話機をBluetooth® で接続すると、本機と携帯電話機の間の通信を無線で行います。電源ポジションをAccまたはONにすると、選択されているBluetooth® 電話機と自動的にBluetooth® 接続します。

知識

携帯電話をBluetooth®接続するには

- 携帯電話をBluetooth®接続にするには、初期登録を行う必要があります。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録をする･･･p.6-8

- 通信ケーブル◎が接続されていると携帯電話をBluetooth®接続することができません。
- 選択されていない携帯電話をご利用になる場合は、携帯電話の選択を変更します。

電話機を選択する･･･p.6-10

- Bluetooth®に接続しないように設定することができます。

Bluetooth® 接続する／しないを設定する･･･p.6-41

通信ケーブル◎で接続する

Bluetooth®の付いていない携帯電話を接続するには、別売りの通信ケーブル◎が必要になります。通信ケーブル◎にはFOMA（NTT docomo）、WIN（au）用の2種類があります。詳しくは日産販売会社またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

1 電源ポジションをOFFにして、通信ケーブル◎を車両側に接続する

通信ケーブル◎の差込口は車種により設置場所が異なります。

通信ケーブル◎の接続位置・・・p.12-34

通信ケーブル◎のコネクターを車両側にある差込口に“カチッ”と音がするまで差し込みます。

2 通信ケーブル◎を携帯電話に接続する

携帯電話側のコネクターを“カチッ”と音がするまで差し込みます。

アドバイス

- 通信ケーブル◎を車両側に接続するときは、必ずお車の電源ポジションをOFFにして接続してください。電源ポジションがONの状態で接続すると、ご利用できないことがあります。
- 携帯電話に接続するコネクターをはずした後、再び携帯電話に接続するときは、10秒以上たってから行ってください。
- 接続の際は、コネクターの向きにご注意ください。うまく差し込めない場合はコネクターが逆向きになっている可能性があります。
- 通信ケーブル◎を取り外すときは、コネクター部分のツメを押し下げながら引き抜きます。無理に引き抜くと破損するおそれがあります。

知識

- 通話中、発信中に通信ケーブル◎を接続してもハンズフリーフォンにはなりません。通話を終了してから接続してください。
- 通信ケーブル◎により形状やツメの位置が異なります。

携帯電話を登録する

本機で使用する携帯電話を登録します。Bluetooth® 機器を5台まで登録することができます。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録をする

❶ **登録する Bluetooth® 携帯電話を用意する**

❷

❸ 電話機登録

❹ **キャリア名（携帯事業者名）を選ぶ**

メッセージが表示されます。

ここからは携帯電話機での操作になります。「MY-CAR」を検索し、画面に表示されているパスキーを入力してください。パスキーとは、Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。

携帯電話での Bluetooth® 接続操作はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

メッセージが表示され、Bluetooth® 携帯電話の登録が完了します。

知識

- すでに電話機が登録されていて、何も接続されていない状態ですと、「電話機が選択されていません」のメッセージが表示されます。携帯電話が接続されている場合は、メッセージは表示されません。

- Bluetooth®携帯電話は、Bluetooth®オーディオ機器と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth®携帯電話を1台消去してから登録してください。

電話機の登録を消去する･･･p.6-44

- オーディオ機器として登録してあるBluetooth®携帯電話をハンズフリーフォン機器として使用する場合も、携帯電話としての登録が必要です。
- Bluetooth®携帯電話を登録すると、自動的に接続するBluetooth®携帯電話に設定されます。別のBluetooth®携帯電話を使用したい場合は、電話機選択を行ってください。

電話機を選択する･･･p.6-10

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。またBluetooth®携帯電話の初期登録方法については、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- 車内にBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてから電話機の登録を行ってください。
- 携帯電話がケーブル接続されている場合は、Bluetooth®接続できません。
- Bluetooth®携帯電話の登録中に電源ポジションをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は電源ポジションをOFFにしないでください。
- 設定 → Bluetooth → 機器登録 からでも、登録することができます。

Bluetooth® 携帯電話の登録をする･･･p.6-42

- 登録する携帯電話のキャリア名を間違えますと、情報ダウンロードができない場合があります。キャリア名は 機器の接続切替・編集・消去 で登録後も変更できます。

電話機の名称を変える･･･p.6-44

■ 通信ケーブル◎で接続した電話機の登録をする

通信ケーブル◎で接続の場合は、接続時に自動で電話機が登録されます。

通信ケーブル◎接続で自動接続に失敗した場合は、データ通信設定画面の携帯電話会社の右側が空欄になっています。自動接続に失敗した場合は、手動で携帯電話会社を設定してください。

知識

- 通信ケーブル◎で接続した電話機の情報は5台まで登録することができます。すでに最大数を登録している場合は、登録している１台を消去してから登録します。

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

電話機を選択する

車載機に登録したBluetooth® 接続の携帯電話が複数ある場合は、接続する電話機を選んだり、切り替えたりすることができます。

1

2 電話機選択

3 使用する電話機を選ぶ

4 接続する

選択した電話機に切り替わり、ハンズフリーに接続します。

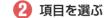
電話機選択画面では、以下の設定をすることができます。

接続する	選択した電話機に切り替わり、ハンズフリーに接続します。
編集する	選択した電話機を編集することができます。
消去する	選択した電話機の登録を消去します。

電話をかける

⚠ 注意

- 電話をかけるときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。

電話画面

① Bluetooth® アイコン
Bluetooth® 携帯電話を接続すると表示されます。(数字は登録番号)

② バッテリー表示
携帯電話の電池の状態を表示します。

③ アンテナ表示
受信状態を表示します。

電話画面では、以下の電話操作と設定をすることができます。

短縮ダイヤル	短縮ダイヤルに登録した番号に電話をかけることができます。 短縮ダイヤルからかける・・・p.6-14
発着信履歴	発着信履歴から電話をかけることができます。 発信／着信履歴からかける・・・p.6-15
ハンズフリー電話帳	ハンズフリー電話帳から電話をかけることができます。 ハンズフリー電話帳からかける・・・p.6-16
ダイヤル入力	電話番号を入力して電話をかけることができます。 番号を入力してかける・・・p.6-13

次ページへつづく ▶

音量調整	電話使用時の音量調整のほか、自動応答保留、着信音の設定をすることができます。 **音量を調整する･･･p.6-5**
電話機登録	Bluetooth® 対応電話機の登録をします。 **携帯電話を登録する･･･p.6-8**
電話機選択	Bluetooth® 対応電話機の切替をすることができます。 **電話機を選択する･･･p.6-10**
短縮1、短縮2、短縮3	短縮ダイヤルの登録番号1、2、3に登録された電話番号です。ワンタッチで、相手先に電話をかけることができます。 **ショートカット短縮ダイヤルからかける･･･p.6-14**

知識

- メニュー以外からも電話をかけることができます。

  施設情報画面から電話をかける･･･p.6-18

  電話を操作する･･･p.10-14
- 「電話が未接続です」と表示されたときは、携帯電話がコネクターに正しく接続されているかを確認してください。

  以下の機能は、ハンズフリーフォンが使用できません。
  - ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
  - その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
- 電話メニュー画面には、状況に応じて各種のメッセージが表示されます。メッセージを参考にしながら操作してください。
- 通信ケーブル◎で携帯電話を接続している場合、携帯電話を接続して10秒以上たってからスイッチを押してください。
- 一般の電話にかけるときは、市内から市内へ電話をかける場合でも、必ず市外局番をつけてダイヤルしてください。
- 通話中に車が電波の届かない地域に移動したときは回線が切れ、話し中音が聞こえます。

番号を入力してかける

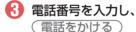
電話番号を入力して、電話をかけます。

⚠ 注意

- 走行中は、電話番号入力から電話をかけることはできません。必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。

❶

❷

❸ 電話番号を入力し、

❹ 通話をする

通話を終了するには、（電話を切る）にタッチするか、（電話スイッチ）を押します。

短縮登録	電話番号を短縮ダイヤルに登録することができます。
修正	入力した文字を消すことができます。1文字消すには短くタッチし、すべての文字を消すときは長くタッチします。

アドバイス

- 一般の電話にかけるときは、同市内から電話をかける場合でも必ず市外局番から入力してください。

知識

- 携帯電話から発信操作をすると、ハンズフリー通話にならない場合があります。
- ハンズフリーでの発信には、携帯電話の通話料金がかかります。
- 同じ番号へ発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返されると、その番号への発信ができなくなる場合があります。その場合は、一度携帯電話の電源をOFFにし、再度ONにして接続し直してください。

短縮ダイヤルからかける

あらかじめ短縮ダイヤルに登録した電話にかけることができます。

短縮ダイヤルを登録／編集する･･･ p.6-26

■ 短縮ダイヤルリストからかける

1

2 短縮ダイヤル

3 相手先を選ぶ

4 電話をかける

通話を終了するには、電話を切るにタッチするか、を押します。

編集する	短縮ダイヤルの編集をすることができます。
消去する	短縮ダイヤルを消去します。

知識

- 走行中は短縮ダイヤルリストの1～10 番までを選ぶことができます。
- 新規登録を選ぶと、登録したい電話番号を探して、短縮ダイヤルに登録します。

■ ショートカット短縮ダイヤルからかける

よくかける電話番号は、ショートカット短縮ダイヤル（短縮 1、短縮 2、短縮 3）に登録することでワンタッチで電話をかけることができます。（短縮ダイヤルの番号1、2、3 に登録された電話番号です。）

1

2 短縮 1／短縮 2／短縮 3

知識

- ショートカット短縮ダイヤルで電話をかけるには、あらかじめ短縮ダイヤルに電話番号を登録する必要があります。

短縮ダイヤルを登録／編集をする･･･ p.6-26

発信／着信履歴からかける

ハンズフリーフォンで電話をかけたり、受けたりすると、自動的に電話番号が記録されます。記録された履歴を呼び出して電話をかけることができます。

1

2 発着信履歴

3 相手先を選ぶ

4 電話をかける

通話を終了するには、電話を切るにタッチするか、スイッチを押します。

知識

- 発信／着信切り替えを選ぶと、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴に切り替えることができます。選択したリストは画面の左上に表示されます。

- 履歴は発信／着信／不在着信それぞれ最新の30件までが保存されます。
- 携帯電話本体の発信／着信／不在着信履歴に電話をかけることはできません。
- 発信／着信／不在着信履歴は消去できます。

発着信履歴を消去する･･･p.6-36

- 電話番号が登録されている相手先は登録名が表示されます。登録されていない場合は電話番号が表示されます。
- 同じ相手の発信／着信／不在着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 「非通知」と表示されている相手に電話をかけることはできません。
- 走行中は発信／着信／不在着信の履歴リストの1～ 5 番までを選ぶことができます。

ハンズフリー電話帳からかける

携帯電話の電話帳を読み出してハンズフリー電話帳としてナビに登録することができます。また登録したハンズフリー電話帳を使って、電話をかけることができます。

❶

❷ (ハンズフリー電話帳)

❸ 相手先を選ぶ

❹ 電話番号を選ぶ

❺ (電話をかける)

通話を終了するには、(電話を切る)にタッチするか、スイッチを押します。

電話をかける以外に、下記の設定をすることができます。

(短縮登録する)	短縮ダイヤルに登録します。
(1件消去する)	選んだ相手先をリストから消去します。
(番号を消去する)	電話番号を消去します。

知識

- リスト画面の50音を選ぶと、選んだ文字で始まる相手先リストが表示されます。
- ハンズフリー電話帳に種別アイコンが登録されている場合はリストなどに表示されます。
- 走行中は、ハンズフリー電話帳からの番号検索をすることができません。
- 初めてハンズフリー電話帳を使うときは携帯電話のメモリを読み出してハンズフリー電話帳に登録します。

携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）・・・p.6-31

- 携帯電話のメモリ読み出しをせずに操作をすると、「携帯メモリを読み出しますか？」というメッセージが表示されます。(電話帳ダウンロード)をタッチすると、携帯メモリを読み出しをすることができます。
- 携帯電話のメモリを変更したときは、ハンズフリー電話帳に上書きして登録してください。
- ケーブル接続の携帯電話5台分と、登録されたBluetooth®携帯電話5台分の携帯メモリ（電話帳）を登録することができます。
- 別の携帯電話を接続する際は、携帯電話をはずして10秒以上たってから別の携帯電話を接続してください。
- メールアドレスを選ぶと、メールを送信することができます。

メールを送信する・・・p.6-17

■ メールを送信する

携帯電話のメモリにメールアドレスが登録されている場合は、メールを送信することができます。

❶ メールアドレスを選ぶ　❷

メール送信画面では、以下の設定をすることができます。

送信する	送信文を作成し、メールを送ります。
登録する	メールアドレスを登録します。
1件消去する	選んだ相手先をリストから消去します。
アドレスを消去	メールアドレスを消去します。

施設情報画面から電話をかける

表示した施設情報に電話番号情報がある場合、その施設に電話をかけることができます。

テナント情報を表示する・・・p.2-20
検索した施設の情報を見る・・・p.2-45

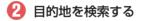
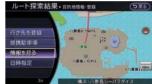
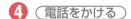
知識

- 走行中は、施設の情報画面を表示させることはできません。
- カーウイングスでオペレータに依頼しても電話をかけることができます。

目的地メニューから目的の施設を検索します。

場所を探す・・・p.2-23

1 現在地

2 目的地を検索する

3 情報を見る

4 電話をかける

知識

- 音声操作で電話をかけることができます。

電話を操作する・・・p.10-14

電話を受ける

アドバイス

- 周囲の安全を十分に確認し、通話は手短にするようにしてください。

着信時の画面

ハンズフリーフォンにしているときに電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信応答画面になります。着信応答画面には、短縮ダイヤルもしくはハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合は、種別アイコンと相手の名前が表示されます。

電話に出る	かかってきた電話に出ます。
保留する	かかってきた電話を保留にします。
着信拒否する	かかってきた電話を拒否します。

知識

- 携帯電話がドライブモード、マナーモードになっている場合、着信音が出ない場合があります。
- 着信設定の効果音やメロディーにより、音が聞こえにくい場合があります。

音量を調整する･･･p.6-38

- Bluetooth®接続の場合は、機種によって着信音が携帯から出る、車のスピーカーと両方から聞こえるなどの場合があります。
- お使いの携帯電話によってはデータ通信中に着信があった場合、着信画面にならずに着信音が鳴ることがあります。その場合は、(電話ボタン)を押してデータ通信を終了し、電話着信画面から電話を受けることができます。
- 割込通話（キャッチホン）を受けた場合は、着信拒否します。
- 着信中に 現在地 を押すと、地図画面にすることができます。

電話に出る

1 　または（電話に出る）

通話を終了するには、（電話を切る）にタッチするか、　を押します。

知識

- Bluetooth®接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。

保留にする

走行中などで、すぐに応答できないときは、保留することができます。
保留中は電話がつながり、かけた相手に応答できないことを音声で案内します。

1 （保留する）

保留を解除するには、（電話に出る）にタッチするか、　を押します。

知識

- そのまま電話を切る場合は（電話を切る）を選びます。
- ハンズフリーで保留ができない携帯電話では「保留できませんでした」と表示され、着信状態のままになりますので、その場合は（電話に出る）か（着信拒否）を選んでください。また、携帯電話によっては、携帯機本体で保留になり、本機に保留中画面が表示されません。通話開始する場合は、　を押してください。
- 音声ガイド中もかけた相手には通話料金がかかります。
- （自動応答保留）をONにしておくと、自動的に保留にすることもできます。

自動応答保留にする・・・p.6-39

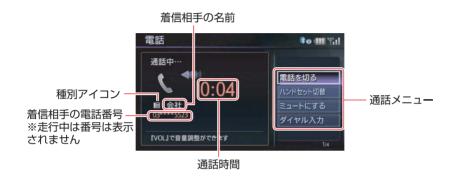
着信拒否にする

かかってきた電話を拒否することができます。

相手と接続せずに電話を切ります。

通話中の操作

通話中は通話画面が表示され、いろいろな電話操作を行うことができます。また、ナビを操作することもできます。

通話中の画面

電話を切る	通話を終了します。
ハンドセット切替	Bluetooth® 接続のとき、ハンズフリー通話を携帯電話本体での通話に切り替えます。 **携帯電話での通話に切り替える（Bluetooth® 接続時のみ）･･･ p.6-23**
ミュートにする	相手に自分の声が聞こえないようにします。 **相手に自分の声が聞こえないようにする･･･ p.6-23**
ダイヤル入力	自宅の留守番電話を聞く場合のパスワードを入力するなど、通話中に番号を入力することができます。 **通話中に番号を入力する･･･ p.6-24**

知識

- 表示される通話時間は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。
- 通話相手が本機のメモリに登録されている場合は、画面に登録されている名前が表示されます。登録されていない場合は、相手の電話番号が表示されます。
- 走行中は、通話相手の電話番号は表示されません。
- 通話中に VOL を操作すると受話音量の調整ができます。設定画面からも音量調整をすることができます。

音量を調整する･･･ p.6-38

携帯電話での通話に切り替える（Bluetooth®接続時のみ）

Bluetooth®接続の電話機の場合、ハンズフリーで通話中に携帯電話本体での通話に切り替えることができます。

⚠ 注意

- 携帯電話本体での通話や操作は、必ず停車してから行ってください。

1. ハンドセット切替

携帯電話本体での通話になります。[電話ボタン]を押すと、再びハンズフリーになります。

知識

- 携帯電話本体で切り替えのできる機種もあります。切り替え方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 機種によって切り替えのできない場合があります。
- エンジンを切ったあとも通話を続けたい場合には、エンジンを切る前に携帯電話での通話に切り替えてください。機種によっては自動的に切り替わるものもあります。

相手に自分の声が聞こえないようにする

1. ミュートにする

ミュート解除 を選ぶと、ミュートが解除されます。

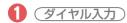
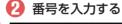
知識

- ミュート中の状態でも相手の声は聞こえます。

通話中に番号を入力する

自宅の留守番電話を聞く場合のパスワードを入力するなど、通話中に番号を入力することができます。

1

2 番号を入力する

（戻る）を選ぶと、前の画面に戻ります。

知識

- 走行中は番号の入力はできません。

通話中に別の画面を表示する

通話中に別の画面を表示させることができます。

ここでは通話中に地図画面を表示する操作を例に説明します。

1 通話中に（現在地）

2 地図画面が表示される

再び通話画面にする場合は、（電話）を押してください。

知識

- 着信中、発信中、保留中も（現在地）を押すと、地図画面にすることができます。

各種設定をする

ハンズフリーフォンを活用するために、様々な機能を設定することができます。

電話設定画面

2 電話・通信

3 電話

4 項目を選ぶ

電話機能は、以下のような機能を設定することができます。

短縮ダイヤル登録・編集	短縮ダイヤルの登録や編集をします。 **短縮ダイヤルを登録／編集する･･･p.6-26**
ハンズフリー電話帳	携帯電話のメモリ（ハンズフリー電話帳）を登録します。 **携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）･･･p.6-31**
メモリ消去	短縮ダイヤル、発着信履歴などの登録内容を消去します。 **登録内容を消去する･･･p.6-35**
音量調整	着信音、受話音量などを調整します。 **音量を調整する･･･p.6-38**

短縮ダイヤルを登録／編集する

よくかける電話番号は、短縮ダイヤルとして登録しておくと簡単に電話をかけることができます。

1

2 電話・通信

3 電話

4 短縮ダイヤル登録・編集

5 新規登録

6 登録方法を選ぶ

短縮ダイヤルは、以下の方法から設定することができます。

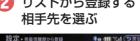
発着信履歴から登録	発着信履歴から選んで登録します。 発着信履歴から登録する･･･p.6-27
ハンズフリー電話帳から登録	ハンズフリー電話帳から選んで登録します。 ハンズフリー電話帳から登録する･･･p.6-27
入力して登録	電話番号を入力して登録します。 電話番号を入力して登録する･･･p.6-28

知識

- 最大40件まで登録できます。
- 登録されている項目を選ぶと内容を編集することができます。

■ 発着信履歴から登録する

❶ （発着信履歴から登録）

❷ リストから登録する相手先を選ぶ

❸ 登録内容を編集する

（決定）をタッチすると、短縮ダイヤルに登録されます。

知識

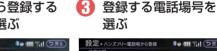
- 発信履歴、着信履歴、不在着信履歴のリストを切り替えるときは、（発信／着信切り替え）を選んでください。

■ ハンズフリー電話帳から登録する

携帯電話のメモリを読み出して登録したハンズフリー電話帳の中から登録することができます。

❶ （ハンズフリー電話帳から登録）

❷ リストから登録する相手先を選ぶ

❸ 登録する電話場号を選ぶ

❹ 登録内容を編集する

（決定）をタッチすると、短縮ダイヤルに登録されます。

知識

- あらかじめ携帯電話のメモリをハンズフリー電話帳に登録しておく必要があります。

携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）･･･p.6-31

- 登録した短縮ダイヤルの内容は編集することができます。

登録内容の編集方法･･･p.6-28

■ 電話番号を入力して登録する

❶ 入力して登録

❷ 電話番号を入力し、決定

❸ 登録内容を編集する

決定をタッチすると、短縮ダイヤルに登録されます。

知識
● 登録した短縮ダイヤルの内容は編集することができます。 登録内容の編集方法・・・p.6-28

■ 登録内容の編集方法

登録した短縮ダイヤルや電話帳の内容を編集することができます。

❶ 相手先を選ぶ

❷ 項目を選ぶ

❸ 決定

変更内容が登録されます。

以下の内容を編集することができます。

登録番号	登録した順番を変更します。 登録番号を変更する・・・p.6-29
名称	登録した名称を変更します。 名称を変更する・・・p.6-29
ヨミ	登録した名称の読みを変更します。 読み（カタカナ）を変更する・・・p.6-29
番号	登録した電話番号を変更します。 番号を変更する・・・p.6-30
種類	登録した電話番号の種類（アイコン）を変更します。 種類（アイコン）を変更する・・・p.6-30

登録番号を変更する

 ◀ または ▶

2 決定

名称を変更する

 名称

 2 名称を入力し、 終了

3 決定

知識

- 入力できる文字数は18文字です。
- 1文字で消すときは、修正 に短くタッチします。すべての文字を消すときは 修正 に長くタッチします。
- 前の画面に戻るときは、戻る にタッチします。

文字／数字の入力のしかた･･･p.1-25

読み（カタカナ）を変更する

  ヨミ

 2 読み（カタカナ）を入力し、終了

3 決定

知識

- 入力できる文字数はカタカナ18文字です。
- 1文字で消すときは、修正 に短くタッチします。すべての文字を消すときは 修正 に長くタッチします。
- 前の画面に戻るときは、戻る にタッチします。

文字／数字の入力のしかた･･･p.1-25

番号を変更する

1 番号

2 番号を入力し、決定

3 決定

知識

- 入力できる桁数は36桁です。

種類（アイコン）を変更する

1 種類

2 アイコンを選ぶ

3 決定

携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）

初めてハンズフリー電話帳をご使用になる場合は、携帯電話のメモリを読み出して、ハンズフリー電話帳に登録します。（1台あたり最大1000件）

1

2 電話・通信

3 電話

4 ハンズフリー電話帳

5 携帯メモリ一括ダウンロード

6 はい

メモリの読み出しを開始します。

メモリの送信方法は携帯電話の接続方法によって異なります。

Bluetooth®接続の場合・・・p.6-32
通信ケーブル◎接続の場合・・・p.6-33

知識

- ハンズフリー電話帳は、ケーブル接続の携帯電話5台、Bluetooth®登録された携帯電話5台まで登録することができます。すでに、それぞれ5台まで登録していて新しい電話帳を登録する場合は、電話帳を消去する必要があります。

登録内容を消去する・・・p.6-35

- すでに携帯電話のメモリが登録されている場合は、携帯メモリ一括ダウンロードを選ぶと、「既に登録されている電話帳データを更新しますか？」というメッセージが表示されます。
- 携帯電話からの読み出し開始後に戻るを押すと読み出しを中止します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録 さくいん

■ Bluetooth® 接続の場合

❶ メッセージが表示される

ここからは携帯電話での操作になります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

知識

- Bluetooth®で接続の場合、携帯メモリを読み出せない、または全件転送できない携帯電話もあります。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。またBluetooth®携帯電話の初期登録方法については、カーウイングスホームページ（www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- メモリを1件ずつしか送信できない携帯電話の場合は、（携帯メモリ追加ダウンロード）を選んで、1件ずつ登録してください。

携帯メモリ追加ダウンロード（Bluetooth® 接続時のみ）

携帯電話のメモリを１件ずつ選んでハンズフリー電話帳に追加することができます。

❶（携帯メモリ追加ダウンロード） ❷（はい）

メモリの呼びだしを開始します。

メッセージが表示されます。ここからは携帯電話での操作になります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

■ 通信ケーブル◎接続の場合

お使いの携帯電話がFOMAの場合

❶ 携帯電話を操作する

ここからは携帯電話での操作になります。携帯電話に端末暗証番号を入力し、次に画面に表示されている4桁の数字を入力します。

お使いの携帯電話がWINの場合

❶ 携帯電話の端末暗証番号を入力し、決定

知識

- 入力する携帯電話の暗証番号は、基本的に携帯電話の端末暗証番号（操作用暗証番号）になります。暗証番号を特に設定していない場合は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、初期値を入力してください。
- 機種によりメモリを読み出した後に、携帯電話の電源が一時OFFになり、再度ONになることがありますが故障ではありません。
- 別の携帯電話を接続する際は、前の携帯電話を外して10秒以上たってから接続してください。

■ 携帯電話のメモリ呼び出しについて

・ ハンズフリー電話帳は自動的に更新はされません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度ハンズフリー電話帳の登録を行ってください。
・ 機種により接続している携帯電話の自局番号、メールアドレスが登録される場合があります。
・ メモリ読み出し中に電源ポジションをOFFにした場合、メモリ読み出しは中止されます。故障の原因になりますので、メモリ読み出し中は電源ポジションをOFFにしないでください。
・ 携帯電話でダイヤルロック、オートロックなどの制限機能が設定されているとメモリの読み出しができない、またはメモリ読み出し後に電話操作ができなくなります。必ず携帯電話のロック機能を解除してからメモリの読み出しを行ってください。
・ メモリ読み出し中に着信があると、ケーブル接続の場合は着信できません。Bluetooth® 接続の場合は機種によって着信が優先されることがあります。
・ シークレットメモリの読み出しは携帯電話の機種によりできる場合とできない場合があります。
・ 読み出しできる文字数は以下のとおりです。
  名前　　：18文字まで
  よみ　　：18文字まで
  電話番号：36桁まで
・ 読み出された種類（アイコン）は、携帯電話に登録されているアイコンと一致しない場合があります。
・ ケーブル接続の携帯電話5台分、Bluetooth® で登録された携帯電話5台分の携帯メモリ（電話帳）を登録することができます。
・ 1件のメモリにつき、最大3件の電話番号、メールアドレスが登録できます。ただし、携帯電話によっては、正しく読み出しできないことがあります。
・ 携帯電話のメモリは1台あたり1000件まで登録できます。
・ 特殊な文字、記号、アイコンなどは表示できない、またはメモリ読み出しできない場合があります。
・ ハンズフリー電話帳のメモリを携帯電話に転送することはできません。

登録内容を消去する

1

2 電話・通信

3 電話

4 メモリ消去

5 消去したい項目を選ぶ

メモリの消去は、以下の項目を消去することができます。

短縮ダイヤル	短縮ダイヤルを消去します。一括消去または1 件消去を選択できます。 短縮ダイヤルを消去する･･･p.6-36
発着信履歴	発着信履歴を消去します。一括消去、履歴ごとの消去、1 件消去を選択できます。 発着信履歴を消去する･･･p.6-36
ハンズフリー電話帳	ハンズフリー電話帳を消去します。一括消去または1 件消去を選択できます。 ハンズフリー電話帳を消去する･･･p.6-36
メモリ全消去	接続されている携帯電話の短縮ダイヤル、発着信履歴、ハンズフリー電話帳の登録内容をすべて消去します。 メモリを全件消去する･･･p.6-37
ケーブル接続電話機情報の消去	ケーブル接続時のみ表示されます。 接続中の電話機以外の情報をケーブル接続機器単位に一括消去します。 ケーブル接続電話機情報を消去する･･･p.6-37

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録 さくいん

■ 短縮ダイヤルを消去する

1

2

3

■ 発着信履歴を消去する

1

2

3

知識

- 履歴ごとに消去を選んだ場合、履歴ごとに消去することができます。
  発信履歴、着信履歴、不在着信履歴から選びます。

■ ハンズフリー電話帳を消去する

1

2

3

■ メモリを全件消去する

接続している携帯電話の短縮ダイヤル、発着信履歴、ハンズフリー電話帳の登録内容をすべて消去します。

❶ （メモリ全消去）

❷ メッセージを確認し、（はい）

■ ケーブル接続電話機情報を消去する

接続中の電話機以外の情報をケーブル接続機器単位に一括消去します。
（ケーブル接続電話機情報の消去）は、ケーブル接続時のみ表示されます。

❶ （ケーブル接続電話機情報の消去）

❷ 消去したい機器を選ぶ

❸ メッセージを確認し、（はい）

音量を調整する

着信音、相手の声、自分の声をそれぞれ別々に調整することができます。

1

2

3 電話

4 音量調整

5 **調整したい項目を選ぶ**

音量は（＋）または（－）にタッチして調整します。

音量調整は、以下の項目を設定することができます。

着信音量	着信音の音量を調整します。
受話音量	通話先相手の声の大きさを調整します。
送話音量	自分の声の送話音量を調整します。
自動応答保留	電話がかかってきたときに、自動的に保留することができます。 **自動応答保留にする･･･p.6-39**
車載機の着信音使用	携帯電話をBluetooth® 接続している場合、着信時に車載機の持っている着信音を鳴らします。 **車載機の着信音を使用する（Bluetooth® 接続時のみ）･･･p.6-39**

知識

- 着信音の調整は着信音が鳴っているときに VOL を操作しても調整できます。
- 受話音量の調整は通話中に VOL を操作しても調整できます。ただし、ガイド音が鳴った場合は調整できません。
- 受話音量を大きくし過ぎると送話音（通話相手に聞こえる声）がエコーのかかったような音に聞こえることがあります。
- 受話音量、送話音量は通話中にも調整することができます。設定が終了したら（戻る）を選ぶと通話画面になります。

■ 自動応答保留にする

走行中などで、すぐに応答できないときは、自動的に保留することができます。保留中は電話がつながり、かけた人に応答できないことを音声で案内します。

1 自動応答保留

ON が点灯し、自動応答保留が設定されます。

ON（点灯）	自動応答保留がONになります。
ON（消灯）	自動応答保留がOFFになります。

知識

- 音声で案内しているときも、かけた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に を押すと通話することができます。また、終了する場合には、画面で 電話を切る を選択する必要があります。
- ハンズフリーで保留ができない携帯電話では「保留できませんでした」と表示され、着信状態のままになりますので、その場合は 電話に出る か、着信拒否 を選んでください。また、携帯電話によっては、携帯機本体で保留になり、本機に保留中画面が表示されません。通話開始する場合は、 を押してください。

■ 車載機の着信音を使用する（Bluetooth® 接続時のみ）

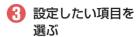
Bluetooth® 携帯電話を接続している場合に、着信時に車載機の着信音を鳴らすことができます。

1 車載機の着信音使用

ON が点灯し、本機の着信音が設定されます。

ON（点灯）	本機の着信音を使用します。
ON（消灯）	接続された携帯電話の着信音、もしくは本機の着信音を携帯電話の設定に合わせて使用します。

Bluetooth® の設定をする

Bluetooth® の各種設定をします。

Bluetooth® の設定は、以下の項目を設定することができます。

Bluetoothで接続	Bluetooth® で接続します。 Bluetooth® 接続する／しないを設定する･･･p.6-41
機器登録	Bluetooth® 機器の登録、ユーザ設定をします。 Bluetooth® 携帯電話の登録をする･･･p.6-42
機器の接続切替・編集・消去	接続するBluetooth® 機器の切り替えや名称の編集、登録の消去をすることができます。 Bluetooth® 携帯電話の切替・編集をする･･･p.6-43 電話機の名称を変える･･･p.6-44 電話機の登録を消去する･･･p.6-44
車載機のBluetooth情報・変更	車載機のBluetooth® 情報の変更をします。 車載機のBluetooth® 情報の確認と変更をする･･･p.6-45

Bluetooth®接続する／しないを設定する

1 Bluetoothで接続

ONが点灯し、Bluetooth®携帯電話と接続します。

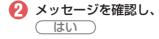
ON（点灯）	Bluetooth®電話機と接続します。
ON（消灯）	Bluetooth®電話機と接続しません。

知識

- Bluetooth®接続の設定は、Bluetooth®オーディオの接続と共通です。Bluetooth®接続をOFFに設定すると、Bluetooth®オーディオの接続もできません。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続をOFFに設定してください。

Bluetooth®携帯電話の登録をする

❶ 機器登録

❷ メッセージを確認し、はい

❸ 登録する携帯電話のキャリア名を選ぶ。

メッセージが表示されます。
ここからは携帯電話での操作になります。(操作については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

Bluetooth®携帯電話の初期登録をする･･･p.6-8

知識

- Bluetooth®携帯電話は、Bluetooth®オーディオ機器と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth®携帯電話を1台消去してから登録してください。

電話機の登録を消去する･･･p.6-44

- オーディオ機器として登録してあるBluetooth®携帯電話をハンズフリーフォン機器として使用する場合も、携帯電話としての登録が必要です。
- Bluetooth®オーディオを内蔵している携帯電話を登録する場合も、メッセージが表示されたときにはいを選んでください。
- Bluetooth®携帯電話を登録すると、自動的に接続するBluetooth®携帯電話に設定されます。別のBluetooth®携帯電話を使用したい場合は、電話機選択を行ってください。

電話機を選択する･･･p.6-10

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。またBluetooth®携帯電話の初期登録方法については、カーウイングスホームページ(www.nissan-carwings.com)の「適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- 車内にBluetooth®オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてから電話機の登録を行ってください。
- 携帯電話がケーブル接続されている場合は、Bluetooth®接続できません。
- Bluetooth®携帯電話の登録中に電源ポジションをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中は電源ポジションをOFFにしないでください。
- 登録する携帯電話のキャリア名を間違えますと、情報ダウンロードができない場合があります。キャリア名は機器の接続切替・編集・消去で登録後も変更できます。

電話機の名称を変える･･･p.6-44

Bluetooth® 携帯電話の切替・編集をする

登録されているBluetooth® 携帯電話が複数あるときは、別の電話機に接続を切り替えることができます。

また、名称の変更や登録の消去をすることができます。

■ 電話機を切り替える

1 機器の接続切替・編集・消去　2 ハンズフリー電話

3 電話機を選ぶ

4 接続する

知識

- リストには、Bluetooth®オーディオ機器も表示されます。必ずハンズフリーフォンを選択してください。
- 接続されている電話機は画面右上のBluetooth®アイコンで確認できます。

■ 電話機の名称を変える

登録されているBluetooth® 携帯電話の名称やキャリア名を変更します。
ここでは携帯電話の名称を変更します。キャリア名を変更する場合は、(キャリア名)を選んでください。

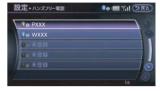
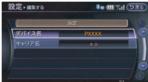
1 (機器の接続切替・編集・消去)

2

3 電話機を選ぶ

4 (編集する)

5

6

7 (決定)

■ 電話機の登録を消去する

Bluetooth® 携帯電話の登録を消去します。

1 (機器の接続切替・編集・消去)

2 (ハンズフリー電話)

3

4 (消去する)

5

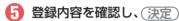
車載機のBluetooth® 情報の確認と変更をする

車載機のBluetooth® 情報の確認とパスキーなどの変更をします。

2 (Bluetooth)

3 (車載機のBluetooth情報・変更)

4 設定したい項目を選ぶ

5 登録内容を確認し、(決定)

車載機のBluetooth® 情報は、以下の項目を確認、修正することができます。

(パスキー)	車載機のパスキーを変更します。
(デバイス名)	車載機のデバイスの名称を変更します。
(デバイスアドレス)	車載機のデバイスアドレスを表示します。

知識

- パスキーとは、Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。

データ通信

知識

- 携帯電話を接続していないときは、データ通信設定はできません。

携帯電話会社を設定する

自動設定にする

通常は携帯電話を接続すると自動的にデータ通信用の設定が行われます。

カーウイングスに接続できない、音楽のタイトル情報の取得ができない、地図更新ができないなどのときはデータ通信の自動設定ができなかった可能性がありますので、手動で設定を行ってください。

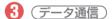
携帯電話会社を手動で選ぶ･･･p.6-47

1

2

3

4 携帯電話会社

5

知識

- 携帯電話会社提供のプロバイダ以外のプロバイダを使用したいときは、プロバイダ設定で登録してください。

プロバイダを新規登録する･･･p.6-48

携帯電話会社を手動で選ぶ

携帯電話接続時に自動設定できなかったときは手動で携帯電話会社を選択します。

1

2 電話・通信

3 データ通信

4 携帯電話会社

5 手動設定

6 携帯電話会社選択

7 携帯電話会社を選ぶ

● ON が点灯し、選んだ携帯電話会社に設定されます。

知識

- 通信ケーブル◎接続で設定に失敗した場合は、データ通信設定画面の 携帯電話会社 の右側が空欄になっています。
- 新規登録 を選ぶと携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダを登録することができます。

プロバイダを新規登録する･･･p.6-48

- 携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダが登録されている場合はリストに ユーザ設定 と表示され選択することができます。
- 手動設定後はデータ通信設定画面の 携帯電話会社 の右側に「ユーザ設定」と表示されます。

プロバイダを設定する

プロバイダを新規登録する

携帯電話会社の提供プロバイダ以外のプロバイダを使用したい場合は、登録することができます（通常は登録しなくても接続できます）。

3 データ通信

4 プロバイダ

5 新規登録

6 各項目を設定する

以下の項目を設定します。

項目	説明
電話番号の登録	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントを入力します。
ユーザ名の登録	接続時に使用するユーザ名（ログイン名）を入力します。
パスワードの登録	パスワードを入力します。
DNSの登録	センターから取得する 点灯：DNSアドレスを自動取得します。 消灯：プライマリDNSの登録およびセカンダリDNSの登録が選択可能になります。それぞれ選んで入力します。
プロキシサーバの登録	プロキシサーバを利用する場合はアドレスを入力します。
プロキシサーバポートの登録	プロキシサーバを利用する場合はポート番号を入力します。
ユーザ設定の消去	設定した内容を消去します。

知識

- 各設定項目はご利用になるプロバイダから契約時に発行されたものを入力してください。
- ユーザ設定のプロバイダは1件のみ登録できます。
- パスワード入力時に入力した文字は、すべて「＊」と表示されます。

プロバイダを選択する

携帯電話会社のプロバイダを選択することができます。

❷ 電話・通信

❸ データ通信

❺ **プロバイダを選ぶ**

ON が点灯し、プロバイダが設定されます。

以下の項目を選ぶことができます。

新規登録	プロバイダを新規登録する場合に選びます。
携帯電話会社提供プロバイダ	携帯電話会社が提供するプロバイダを利用する場合に選びます。

音声／データ同時機能を設定する

音声／データ同時機能を使用すると、カーウイングスでオペレータに接続したときにダウンロード操作をしなくてもデータを取得することができる場合があります。また、データの自動通信中に電話をかけたり受けたりすることができます。通常は設定する必要はありません。

❷ (電話・通信)

❸ (データ通信)

❹ (音声／データ同時機能)

❺ 項目を選ぶ

以下の項目を選ぶことができます。

項目	説明
(自動検出（推奨）)	接続された携帯電話機が音声／データ同時機能を利用可能か判断し、利用可能と思われる場合は機能ONにします。
(同時機能を利用する)	音声／データ同時機能をONにします。
(同時機能を利用しない)	音声／データ同時機能をOFFにします。

知識

- 携帯電話の機種によっては音声／データ同時機能を使用できない場合があります。
- 音声／データ同時機能の設定をするには携帯電話会社が選択されている必要があります。

携帯電話会社を設定する･･･p.6-46

- 通常は(自動検出（推奨）)を選び、必要に応じて(同時機能を利用する)または(同時機能を利用しない)を選んでください。
- (同時機能を利用する)を選んでいても、携帯電話の受信状態やBluetooth®の接続状態によっては同時機能が利用できない場合があります。
- 携帯電話会社の選択でユーザ設定を選んでいるときは同時機能を利用できません。
- 携帯電話の機種によっては、(同時機能を利用する)を選択できない場合があります。